

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者の減少傾向が続く一方で、人手不足感が強まっていることもあり、求人数は増加傾向にあることから、就職件数と充足数の増加に取り組むことが重要と考えました。これらの目標を達成するために、有効求職者に占める高年齢求職者の割合が4割以上と高い点に注目し、この年齢層の就職促進を図ることとしました。60歳以上応募可能求人の獲得に力を入れ、取りまとめた「シニア応援求人情報誌」の発行回数を増やし、失業認定時の待ち時間を利用し配付による応募勧奨や、年代別就職者数の表示を総合受付横に掲示するなどに取組み、求人者に対しては、高年齢者の雇用促進気運の醸成に、求職者に対しては、就職活動意欲の喚起に繋がりました。また、高年齢者応援求人の求人提出を勧奨するリーフレットを活用しながら積極的に働きかけを実施したことで、就職件数に占める高年齢者の割合の上昇につながりました。

加えて、求人充足検討会議、未充足求人検討会議、求人担当者制の実施要領を全面改訂し、マッチング機能の強化に取り組みました。新たに充足検討会議の3週間後に支援結果の報告・検証を行う「検証会議」を実施し、未紹介求人については、検証会議の実施後、紹介に至らなかった理由を踏まえて求人条件緩和提案に繋げるなど、求人充足に向けて確実なフォローアップに取り組みました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職業相談スキルの向上を目的として、経験豊富な職員と若手職員による職業相談事例検討を実施し、実際の事案を基に意見交換を行うことで、自身の対応等の振り返りをすることができました。

また、子育て中の方や介護をしながら働く方の就職支援や事業所へのアプローチに育児・介護休業法の知識が必要になることから、雇用環境均等行政の研修会に参加し、伝達研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

高年齢求職者の増加に伴い、「シニア応援求人情報誌」の発行回数を月2回に増やし、高年齢求職者給付の認定日における待ち時間対策として、シニア応援求人情報誌を手交し応募の勧奨を実施しました。

また、雇用保険受給者を対象とした地域別求人情報誌の求人一覧内容を、毎月曜日時点での有効求人全てを掲載するなどに変更し、雇用保険受給者だけでなく、パソコン操作が苦手な求職者に対しても、紙媒体で求人情報を入手できるよう変更しました。

また、令和3年11月実施のアンケートの結果・分析により、若年人材を雇用したいとの求人者の声が圧倒的に多かったこと及びコロナ禍において地元志向が高まっていること等を受けてU I Jターン歓迎求人の獲得に取り組みました。具体的には、管内のフルタイム無期雇用の求人について「U I Jターン歓迎求人」の取り扱いとすることで、大隅地域への就職を希望する全国の求職者がハローワークインターネットサービスで該当求人を閲覧しやすくなるようにした他、事業所に対して県の就職情報サイト「かごジョブ」への登録を案内し、「移住支援金事業[鹿児島県実施]」及び「中途採用等支援助成金（U I Jターンコース）[国の助成金]」の活用と絡めた周知を実施しました。一方で、管内の求職状況として60歳以上の高齢者の割合が高いことから、高齢者応援求人（60歳以上を積極的に採用している事業所の求人）獲得のため、特に求人受理の機会を捉えて積極的な働きかけを実施しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足検討会議について、マッチング後の紹介率を上げていくため、さらにフィードバック（検証）を活性化させていくことが重要です。今後は、支援対象求人の選定方法見直し、該当求人に適合する求職者を正確に把握するため、最新の希望条件の把握など、相談業務の充実に努めます。

さらに、ハローワークのホームページ改修にあわせて、「シニア応援求人」「仕事と子育ての両立支援求人」などの定型キーワードで簡単検索ができるようになるため、該当求人票の整理・新たな掘り起こし（求人の獲得）に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

令和4年度の就職件数は2,114件（目標達成率105.9%）、充足数は2,021件（同117.3%）と目標を達成しました。しかしながら、コロナ禍を経て、減少した来所者の大幅増加を見込める要因が特になくことから、ハローワークのサービスは今後一層オンライン対応を想定したものになるとの認識の下、オンラインによる職業相談に加え、模擬面接、応募書類添削等の支援など、ハローワークへ来所するメリットを積極的に周知し、ハローワーク利用促進を図ることが不可欠であることから、求職者マイページ及び求人者マイページの開設を増やす取組がとくに重要と捉え、令和4年度当初から積極的な取組を進めてきました。今後についても引き続きマイページ活用のメリットを説明しつつ、着実な取組を進めるよう努めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数(必須 指標)	生活保護受給者等 の就職率
令和4年度実績	2,114	2,021	385	79.2%	98.9%	73	64.4%
令和4年度目標	1,995	1,723	355	90.0%	90.0%	118	63.3%
目標達成率	105%	117%	108%	/	/	61%	101%

※ 就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

※ 「目標達成率」は、年度当初に設定した目標値に対する達成率